

OMRON

SYSMAC CJシリーズ

安全上のご注意

このたびは、当社のプログラマブルコントローラをお買い求めいただきまして誠にありがとうございます。安全にご使用いただくために、本紙とPLC本体のマニュアルおよび当該ユニットの参照マニュアルを必ずお読みください。参照マニュアルは、当社の最寄りの営業所に連絡し、最新のものをお貸しください。また、本紙と参照マニュアルは、大切に保管するようにしてください。最終ユーザー様へお届けくださいますようお願いいたします。

オムロン株式会社

© OMRON Corporation 2003 All Rights Reserved. 1618419-0A

安全上のご注意

●警告表示の意味

警告 誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

注意 誤った取り扱いをすると、人が傷害を負ったり、物的損害の発生が想定される内容を示します。

●警告表示

警告

通電中は、ユニットを分解したり内部に触れたりしないでください。感電の恐れがあります。

通電中は、端子に触れないでください。感電の恐れがあります。

プログラマブルコントローラ（CPUユニットおよび各ユニットを含む）以下、PLCとして1台の故障やPLCの外要因による異常が発生した場合も、システム全体が安全側に働くように、PLCの外部で安全対策を施してください。

異常動作により、重大な事故につながる恐れがあります。
(1) 非常停止回路、インターロック回路、リミット回路と、安全保護に関する回路は、必ずPLC外部の制御回路で構成してください。
(2) PLCは、自己診断機能で異常を検出したときや、運転停止故障診断（FALS）命令を実行したとき、運転を停止し全出力をOFFします。このとき、システムが安全側に動作するよう、PLC外部で対策を施してください。

(3) 出力リレーの溶着や焼損、出力トランジスタの破壊などによって、PLCの出力がONまたはOFFになっままになることがあります。このとき、システムが安全側に動作するように、PLC外部で対策を施してください。
(4) PLCのDC24V出力（サービ電源）が過負荷の状態または短絡されると、電圧が低下し、出力がOFFとなります。このとき、システムが安全側に動作するよう、PLC外部で対策を施してください。

信号線の断線、同時動作による異常信号などに備えて、ご使用者側でフェールセーフ対策を施してください。異常動作により、重大な事故につながる恐れがあります。

注意

サイクルタイムが延びても影響がないことを確認してから、オンラインエディットをしてください。入力信号を読み取れないことがあります。

他ノードへプログラムを転送するときや、I/Oメモリを変更する操作をするときは、変更先ノードの安全を確認してから行ってください。けがをする恐れがあります。

AC電源の端子台および参照マニュアルで指定した規定トルクで締めてください。ねじが緩むと発火および誤動作の恐れがあります。

通電中や電源を切った直後は、電源ユニットに触れないでください。火傷の恐れがあります。

直流電源を配線するときは、＋／－極性に注意してください。接続を誤ると、システムが異常動作をする恐れがあります。

I/OV命令によるユニットの設定（再設定）を行う場合は、作成したラダープログラムおよびユーザーメモリは不揮発性メモリで行うことで本運転を行ってください。設定データに不正がある場合、ユニットは運転を停止し、装置や機械が想定外の動作をする恐れがあります。

OPUユニット 形CJ1□-OPU□□(H)の場合、バッテリー電源が不足した場合もユーザーメモリは不揮発性メモリに保存されます（メモリ異常による運転停止は行いません）。従って、バッテリー電圧低下時やバッテリー非正常時も運転は可能ですが、このときDM-/EMは不定となります。DM-/EMの内容をプログラムを用いて出力する場合は、「電池異常フラグ」を用いて出力を止めるなどの対策を行ってください。

お願い

- 外部配線の短絡に備えて、ブレーカなどの安全対策を施してください。
- 端子台、コネクタを十分確認してから装着してください。
- PLCの端子台のネジ、ケーブルのネジは、参照マニュアルで指定した規格のネジをご確認ください。
- 正しく配線してください。
- 参照マニュアルで指定した電源電圧で使用してください。
- 電源事情が悪い場所では、定格の電圧や周波数の電源が供給できるようにしてご使用ください。
- 配線の際は、ユニット上面の防護ラベルを貼ったまま配線してください。配線完了後は、放熱のため、防護ラベルを外してご使用ください。
- 配線は、圧着端子を付けてください。捻り合わせただけの電線を直接、端子台に接続しないでください。
- 各ユニットには、定格入力電圧を超える電圧を印加しないでご使用ください。出力ユニットは、最大開閉力を超える電圧の印加および負荷の接続をしないでください。
- 据え付け工事の際には、必ずD種接地（第3種接地）をしてください。
- 端子台、コネクタ、メモリカード、増設ケーブルなどロック機構のあるものは、必ずロックしていることを確認してからご使用ください。
- 耐電圧試験は、機能圧端子を外して行ってください。
- 配線、スイッチなどの設定を十分確認してから通電してください。
- 運転を開始する前に、ディップスイッチやデータメモリ（DM）が正しく設定されていることを確認してください。
- 作成したユーザープログラムは、十分な動作確認を行った後、本運転に移行してください。
- 運転再開に必要なデータメモリや保持リレーの内容、プログラム、パラメータおよびデータは、交換したCPUユニット、高機能I/Oユニットなどに転送してから運転を再開してください。
- 本製品を分解して修理や改造をしないでください。
 - ・ 次のことを行うときは、PLC本体の電源をOFFしてください。
 - ・ 電源ユニットやI/Oユニット、CPUユニットを着脱するとき
 - ・ 装置を組み立てるとき
 - ・ ディップスイッチやリレーやコンタクトを設定するとき
 - ・ ケーブルを接続、配線するとき
 - ・ コネクタを取り付けたり、取り外したとき
- 次の操作は設備に影響がないか確認した上で行ってください。
 - ・ PLCの動作モード切り換え（電源投入時の動作モード設定を含む）
 - ・ 接点の強制セット／リセット
 - ・ 現在値や設定値の変更
- ケーブルを無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。
- ケーブルやコードにものを載せないでください。

- 部品を交換する際は、必ず定格が正しいことを確認した上で交換してください。
- 接地された金属に触ると人体の静電気を放電させてから、ユニットに触ってください。
- データの転送中は、ユニットの電源をOFFにしないでください。
- 運転や保存時は、LSI、ICなどの静電気による破壊防止のため、回路基板を導電性のものでご使用し、保存温度範囲に保ってください。
- 回路基板には電気部品のリードなど鋭利な部分がありますので、部品実装部や基板の裏面に直接手を触れないでください。
- コネクタの組み立て配線は、ビニ番号を十分確認してから行ってください。
- 配線は指示された方法で行ってください。
- CPUユニットのRS-232Cポートの端子（+5V電源）は、交換用データ形形-TL001/形CJ1W-CIF01以外の外部機器には接続しないでください。外部機器およびCPUユニットが故障する恐れがあります。
- 接続ケーブルは各ユニットのラベルに記載されている専用ケーブルを使用してください。市販の一般パソコンRS-232Cケーブルを使用すると、外部機器およびCPUユニットが故障する恐れがあります。
- 不適切なデータリテューブ/パラメータが設定されていると、設備が予期しない動作をする恐れがあります。また、適切なデータリテューブ/パラメータが設定されている場合でも、設備に影響がないことを確認してから、データリテューブ/パラメータを設定してください。
- ループスターケーブルを周辺ツールからPLC本体に転送すると、CPU高機能ユニットにリセットがかかります。これは、設定したループスターケーブルを読み込んで有効にするためです。リセットがかかっても設備に影響がないことを確認してから、転送を行ってください。
- CJ1-H CPUユニットおよびCJ1M CPUはユーザープログラム、パラメータエリアのデータを内蔵フラスコメモリにバックアップします。バックアップ中は、CPUユニット前面のBKUP LEDが点灯します。CPUユニット前面のBKUP LEDが点灯している間は、PLC本体の電源をOFFにしないでください。万一、OFFにすると、データはバックアップされません。
- メモリカードのアクセス中はPLC本体の電源を切ったり、引き抜いたりしないでください。メモリカードの引き抜きは、メモリカード給電停止ボタンを押して、BUSY LEDが消えた後で行ってください。
- 電池交換は対象ユニットのマニュアルを参照して行ってください。

ユニット組み立て上のお願

- 電源ユニットやCPUユニット、I/Oユニット、高機能I/Oユニット、CPU高機能ユニットを接続するときは、ユニット同士を接続後、上下のスイッチをオンと音がするまでスライドさせて確実にロックしてください。ロックしない状態でも機能が発揮できる場合がありますのでご注意ください。
- CPUユニットに付属されているエンドカバーは、必ず最右端のユニットに取り付けてください。エンドカバーを取り付けないとCJシリーズは正常に動作しません。

正しい使い方

- 参照マニュアルに示し通り、正しく設置してください。
- 次のような環境には設置しないでください。
 - ・ 日光が直接当たる場所
 - ・ 周囲温度や相対湿度が仕様値の範囲を超える場所
 - ・ 温度の変化が急激で結露するよう場所
 - ・ 腐食性ガス、可燃性ガスのある場所
 - ・ 水、ほこり、塩分、鉄粉が多い場所
 - ・ 油、油、薬品などの飛沫がかかる場所
 - ・ 本機に直接振動や衝撃が伝わる場所
- 次のような場所で使用する際は、選定対策を十分に行ってください。
 - ・ 静電気などによるノイズが発生する場所
 - ・ 強い電界や磁界が生じる場所
 - ・ 放射能を被曝する恐れのある場所
 - ・ 電源線が近くを通る場所

ご使用に際してのお願い

次に示すような条件や環境で使用する場合は、定格、仕様に対して余裕を持たせたい方やフェールセーフなどの安全対策のご配慮をいたくごときに、当社営業担当者までご相談くださいますようお願いいたします。

- (1) 参照マニュアルに記載のない条件や環境での使用
- (2) 原子力制御、鉄道施設、航空施設、車両・燃焼装置、医療機器・娯楽機械・安全機械、石油化学プラントなどでの使用
- (3) 人命や財産に大きな影響が予測され、特に安全性が要求される用途への使用

形式/マニュアル名	ユーザーズマニュアル	マニュアルNo
SYSMAC CJシリーズ 形CJ1G-CPU□□、形CJ1GH-CPU□□H、形CJ1M-CPU□□	ユーザーズマニュアル セットアップ編	SBCA-312
SYSMAC CS/CJシリーズ 形CS1GH-CPU□□V、形CS1GH-CPU□□H、形CJ1G-CPU□□、形CJ1GH-CPU□□H、形CJ1M-CPU□□	ユーザーズマニュアル プログラミング編 コマンドリファレンス	SBCA-313 SBCA-302
SYSMAC CJシリーズ 形CJ1M-CPU□□	ユーザーズマニュアル 内蔵入出力機能編	SBCA-315
SYSMAC CS/CJシリーズ 形CS1GH-CPU□□V、形CS1GH-CPU□□H、形CS1W-SCB21-V1/H-V1、形CS1W-SCU21-V1、形CS1W-CPU□□、形CS1W-CPU□□H、形CJ1M-CPU□□、形CJ1W-SU4121	通信コマンドリファレンス	SBCA-304
SYSMAC CS/CJシリーズ シリアルコミュニケーションボード/ユニット 形CS1W-SCB21-V1/H-V1、形CS1W-SCU21-V1、形CS1W-CPU□□、形CJ1M-CPU□□、形CJ1W-SU4121	ユーザーズマニュアル	SBDC-300
SYSMAC CS/CJシリーズ イーサネットユニット 形CS1W-ETN0111、形CJ1W-ETN111	ユーザーズマニュアル	SBDC-307
SYSMAC CS/CJシリーズ Ethernetユニット (100BASE-TXタイプ) 形CS1W-ETN21-V1/H-V1、形CJ1W-ETN21	ユーザーズマニュアル 基本ネットワーク構築 アプリケーション構築編	SBDC-329 SBDC-330
DeviceNet SYSMAC CS/CJシリーズ DeviceNetユニット 形CS1W-DRM21-V1(H)、形CJ1W-DRM21	ユーザーズマニュアル	SBCC-308 SBCC-314
CompoBus/S マスタユニット 形CJ1W-SRM21-V1、形CJ1W-SRM21、形CJ1M-SRM21-V1、形CJ1M-SRM21	ユーザーズマニュアル	SBCC-307
SYSMAC CS/CJシリーズ Controller Link ユニット (ワイヤタイプ) 形CS1W-CLK21-V1、形CJ1W-CLK21-V1、形CJ1W-CLK21、形CJ1M-CLK21、形CJ1M-CLK21、形COM1H-CLK21、形COM1H-RPT010203	ユーザーズマニュアル	SBCC-326
Controller Link サブポート Ver. 2.00 形CJ1W-CLK21-V2、形CJ1W-CLK21-V2	オペレーションマニュアル	SBCC-310
SYSMAC CJシリーズ 簡易通信ユニット 形CJ1W-CIF21	ユーザーズマニュアル	SBCC-309
SYSMAC CS/CJシリーズ プロモ入出力ユニット CS1W-PTS□□、PTW01、PDC□□、PTR□□、PPS□□、CJ1W-PTS□□	ユーザーズマニュアル	SBCC-826
SYSMAC CS/CJシリーズ アナログ・出力ユニット 形CS1W-AD041-V1(H)/081(V1)、形CS1W-AD01/08V/08C、形CS1W-MAD44、形CJ1W-AD041-V1(H)/081(V1)、形CJ1W-DA021/041/08V/08C、形CJ1W-MAD42	ユーザーズマニュアル	SBCC-820
SYSMAC CJシリーズ 速度調節ユニット 形CJ1W-TC□□	ユーザーズマニュアル	SBCC-830
SYSMAC CJシリーズ 高速カウンタユニット 形CJ1W-CT021	ユーザーズマニュアル	SBCC-831
SYSMAC CJシリーズ 位置制御ユニット 形CJ1M-CV□□	ユーザーズマニュアル	SBCE-315
CX-Programmer (Ver.3.2) 形WS02-CXPC1-JV3 CX-Programmer (Ver.4.0) 形WS02-CXPC1-JV4	オペレーションマニュアル	SBCA-316 SBCA-322
CX-Net (Ver.1.6)	オペレーションマニュアル	SBCA-306
CX-Net	オペレーションマニュアル	SBCA-323
CX-Protocol 形WS02-PSTC1-J3	オペレーションマニュアル	SBCA-307
SYSMAC CS/CJシリーズ 形COM1H-PRO01、形COM1H-PRO01、形CJ200H-PR021 キーシート 形CS1W-KS001	オペレーションマニュアル	SBCA-303

オムロン株式会社 営業統轄事業部

現在販売されていないオプション・アクセサリ・消耗品等が記載されています。また記載されている営業拠点の電話番号等も変更されています。

お問い合わせはつぎのフリーコールにてお願いいたします。

九州ササポートセンター

0120-919-066

■営業時間：8時～20時（365日）
携帯電話、PHSなどはご利用いただけませんので、その場合は下記におかけください。
電話番号：055-882-5015（通話料がかかります）
オムロン株式会社 インダストリアルオートメーションビジネスカンパニー

お断りな仕様などを要変更することがありますのでご了承ください。

SYSMAC CJ-series Programmable Controllers

Safety Precautions



OMRON Corporation

©OMRON Corporation 2003 All Rights Reserved

1618419-0A

Thank you for purchasing an OMRON Programmable Controller (PLC). To ensure safe operation, please be sure to read the safety precautions provided in this document along with all of the user manuals for the Programmable Controller. Please be sure you are using the most recent versions of the user manuals. Contact your nearest OMRON representative to obtain manuals. Keep these safety precautions and all user manuals in a safe location and be sure that they are readily available to the final user of the products.

■ General Precautions

The user must operate the product according to the performance specifications described in the operation manuals.

Before using the product under conditions which are not described in the manual or applying the product to nuclear control systems, railroad systems, aviation systems, vehicles, combustion systems, medical equipment, amusement machines, safety equipment, petrochemical plants, and other systems, machines, and equipment that may have a serious influence on lives and property if used improperly, consult your OMRON representative.

Make sure that the ratings and performance characteristics of the product are sufficient for the systems, machines, and equipment, and be sure to provide the systems, machines, and equipment with double safety mechanisms.

■ Safety Precautions

Definition of Precautionary Information

- ⚠ DANGER** Indicates an imminently hazardous situation which, if not avoided, will result in death or serious injury.
- ⚠ WARNING** Indicates a potentially hazardous situation which, if not avoided, could result in death or serious injury.
- ⚠ Caution** Indicates a potentially hazardous situation which, if not avoided, may result in minor or moderate injury, or property damage.

Warnings and Cautions

- ⚠ WARNING** Do not attempt to take any Unit apart while the power is being supplied. Doing so may result in electric shock.
- ⚠ WARNING** Do not touch any of the terminals or terminal blocks while the power is being supplied. Doing so may result in electric shock.
- ⚠ WARNING** Do not attempt to disassemble, repair, or modify any Units. Any attempt to do so may result in malfunction, fire, or electric shock.
- ⚠ WARNING** Provide safety measures in external circuits, i.e., not in the Programmable Controller (CPU Unit) including associated Units; referred to as "PLC", in order to ensure safety in the system if an abnormality occurs due to malfunction of the PLC or another external factor affecting the PLC operation. Not doing so may result in serious accidents.

- Emergency stop circuits, interlock circuits, limit circuits, and similar safety measures must be provided in external circuits.
- The PLC will turn OFF all outputs when its self-diagnosis function detects any error or when a severe failure alarm (FALS) diagnosis is executed. As a countermeasure for such errors, external safety measures must be provided to ensure safety in the system.
- The PLC outputs may remain ON or OFF due to deposition or burning of the output relays or destruction of the output transistors. As a countermeasure for such problems, external safety measures must be provided to ensure safety in the system.
- When the 24-VDC output (service power supply to the PLC) is overloaded or short-circuited, the voltage may drop and result in the outputs being turned OFF. As a countermeasure for such problems, external safety measures must be provided to ensure safety in the system.

- ⚠ WARNING** Fail-safe measures must be taken by the customer to ensure safety in the event of incorrect, missing, or abnormal signals caused by broken signal lines, momentary power interruptions, or other causes. Not doing so may result in serious accidents.

- ⚠ Caution** Pay careful attention to the polarities (+/-) when wiring the DC power supply. A wrong connection may cause malfunction of the system.

- ⚠ Caution** Execute online edit only after confirming that no adverse effects will be caused by extending the cycle time. Otherwise, the input signals may not be readable.

- ⚠ Caution** Confirm safety at the destination node before transferring a program to another node or editing the I/O area. Doing either of these without confirming safety may result in injury.

- ⚠ Caution** Tighten the screws on the terminal block of the AC Power Supply Unit to the torque specified in the operation manual. The loose screws may result in burning or malfunction.

- ⚠ Caution** Do not touch the Power Supply Unit during power-on, and immediately after power-off. Hot surface may cause heat injury.

- ⚠ Caution** After programming (or re-programming) using the IOWR instruction, confirm that correct operation is possible with the new ladder program and data before starting actual operation. Any irregularities may cause the product to stop operating, resulting in unexpected operation in machinery or equipment.

- ⚠ Caution** When the battery power is low or when no battery is inserted with the CJ1□-CPU□□(H) Units, the contents of the user memory are saved in non-volatile memory. (Operation is not stopped due to a memory error.) Accordingly, the PLC System can be operated even when the battery power is low or no battery is inserted, but the DM and EM areas become unstable in this condition. When the contents of the DM and EM areas are output with a program, use the Battery Error Flag to stop output.

■ Operating Environment Precautions

- ⚠ Caution** Do not operate the control system in the following places:
 - Locations subject to direct sunlight
 - Locations subject to temperatures or humidity outside the range specified in the specifications
 - Locations subject to condensation as the result of severe changes in temperature
 - Locations subject to corrosive or flammable gases
 - Locations subject to dust (especially iron dust) or salts
 - Locations subject to exposure to water, oil, or chemicals
 - Locations subject to shock or vibration

- ⚠ Caution** Take appropriate and sufficient countermeasures when installing systems in the following locations:
 - Locations subject to static electricity or other forms of noise
 - Locations subject to strong electromagnetic fields
 - Locations subject to possible exposure to radioactivity
 - Locations close to power supplies

- ⚠ Caution** The operating environment of the PLC System can have a large effect on the longevity and reliability of the system. Improper operating environments can lead to malfunction, failure, and other unforeseeable problems with the PLC System. Be sure that the operating environment is within the specified conditions at installation and remains within the specified conditions during the life of the system.

■ Application Precautions

- ⚠ WARNING** Always heed these precautions. Failure to abide by the following precautions could lead to serious or possibly fatal injury.
 - Always connect to 100 V_{AC} or less when installing the Units. Not connecting to a ground of 100 V_{AC} or less may result in electric shock.
 - Always turn OFF the power supply to the PLC before attempting any of the following. Not turning OFF the power supply may result in malfunction or electric shock.
 - Mounting or dismounting Power Supply Units, I/O Units, CPU Units, or any other Units
 - Assembling the Units
 - Setting DIP switches or rotary switches
 - Connecting or wiring the cables
 - Connecting or disconnecting the connectors

⚠ Caution

Failure to abide by the following precautions could lead to faulty operation of the PLC or the system, or could damage the PLC or PLC Units. Always heed these precautions.

- Always use the power supply voltage specified in the operation manuals. An incorrect voltage may result in malfunction or burning.
- Take appropriate measures to ensure that the specified power with the rated voltage and frequency is supplied. Be particularly careful in places where the power supply is unstable. An incorrect power supply may result in malfunction.
- Install external breakers and take other safety measures against short-circuiting in external wiring. Insufficient safety measures against short-circuiting may result in burning.
- Do not apply voltages to the Input Units in excess of the rated input voltage. Excess voltages may result in burning.
- Do not apply voltages or connect loads to the Output Units in excess of the maximum switching capacity. Excess voltage or loads may result in burning.
- Disconnect the functional ground terminal when performing withstand voltage tests. Not disconnecting the functional ground terminal may result in burning. Install the Unit properly as specified in the operation manual. Improper installation of the Unit may result in malfunction.
- Be sure that all the terminal screws and cable connector screws are tightened to the torque specified in the relevant manuals. Incorrect tightening torque may result in malfunction.
- Leave the label attached to the Unit when wiring. Removing the label may result in malfunction.
- Remove the label after the completion of wiring to ensure proper heat dissipation. Leaving the label attached may result in malfunction.
- Use crimp terminals for wiring. Do not connect bare stranded wires directly to terminals. Connection of bare stranded wires may result in burning.
- Wire correctly and double-check all the wiring or the setting switches before turning ON the power supply. Incorrect wiring may result in burning.
- Mount the Unit only after checking the connectors and terminal blocks completely.
- Be sure that the terminal blocks, connectors, Memory Cards, expansion cables, and other items with locking devices are properly locked into place. Improper locking may result in malfunction.
- Check the user program for proper execution before actually running it on the Unit. Not checking the program may result in an unexpected operation.
- Check that the DIP switches and data memory (DM) are properly set before starting operation.
- Confirm that no adverse effect will occur in the system before attempting any of the following. Not doing so may result in an unexpected operation.
 - Changing the operating mode of the PLC (including the setting of the startup operating mode).
 - Force-setting/force-resetting any bit in memory.
- Changing the present value of any word or any set value in memory.
- Resume operation only after transferring to the new CPU Unit and/or Special I/O Units the contents of the DM and HR Areas required for resuming operation. Not doing so may result in an unexpected operation.
- Do not pull on the cables or bend the cables beyond their natural limit. Doing either of these may break the cables.
- Do not place objects on top of the cables. Doing so may break the cables.
- When replacing parts, be sure to confirm that the rating of a new part is correct. Not doing so may result in malfunction or burning.
- Before touching the Unit, be sure to first touch a grounded metallic object in order to discharge any static built-up. Not doing so may result in malfunction or damage.
- Do not turn OFF the power supply to the Unit while data is being transferred. When transporting or storing the product, cover the PCBs with electrically conductive materials to prevent LSI and ICs from being damaged by static electricity, and also keep the product within the specified storage temperature range.
- Do not touch the mounted parts or the rear surface of PCBs because PCBs have sharp edges such as electrical leads.
- Double-check the pin numbers when assembling and wiring the connectors. Wire correctly according to specified procedures.
- Do not connect pin 6 (+5V) on the RS-232C port on the CPU Unit to any external device other than the NT-AL001 or CJ1W-CIF01 Conversion Adapter. The external device and the CPU Unit may be damaged.
- Use the dedicated connecting cables specified in operation manuals to connect the Units. Using commercially available RS-232C computer cables may cause failures in external devices or the CPU Unit.
- Check that data link tables and parameters are properly set before starting operation. Not doing so may result in unexpected operation. Even if the tables and parameters are properly set, confirm that no adverse effects will occur in the system before running or stopping data links.
- Transfer a routing table to the CPU Unit only after confirming that no adverse effects will be caused by restarting CPU Bus Units, which is automatically done to make the new tables effective.
- The user program and parameter area data in CJ1-H CPU Units or CJ1M CPU Units is backed up in the built-in flash memory. The BKUP indicator will light on the front of the CPU Unit when the backup operation is in progress. Do not turn OFF the power supply to the CPU Unit when the BKUP indicator is lit. The data will not be backed up if power is turned OFF.
- Do not turn OFF the power supply to the PLC or remove the Memory Card while the Memory Card is being accessed. Before removing a Memory Card, press the button to stop power supply to the Memory Card and wait for the BUSY indicator to go out.

- When replacing the battery for a Unit, be sure to follow the procedure described in that Unit's operation manual.

■ Unit Assembly Precautions

- When connecting the Power Supply Unit, CPU Unit, I/O Units, Special I/O Units, or CPU Bus Units, slide the upper and lower sliders until a click sound is heard to lock them securely. Desired functionality may not be achieved unless Units are securely locked in place.
- Be sure to mount the end cover supplied with the CPU Unit to the rightmost Unit. Unless the end cover is properly mounted, the CJ-series PLC may not function properly.

■ Reference Manuals

Please be sure to read the related user manuals in order to use the PLC safely and properly. Be sure you are using the most current version of the manual.

	Name	Cat No.
	SYSMAC CJ-series Programmable Controllers Operation Manual CJ1G-CPU□□, CS1G/H-CPU□□H, CJ1M-CPU□□	W393
	SYSMAC CS/CJ-series Programmable Controllers Programming Manual CS1G/H-CPU□□E-V1, CS1G/H-CPU□□H, CJ1G-CPU□□, CJ1G/H-CPU□□H, CJ1M-CPU□□	W394
	SYSMAC CJ-series Programmable Controllers Operation Manual: Built-in I/O Function	W395
	SYSMAC CS/CJ-series Programmable Controllers Instructions Reference Manual CS1G/H-CPU□□E-V1, CS1G/H-CPU□□H, CJ1G-CPU□□, CJ1G/H-CPU□□H, CJ1M-CPU□□	W340
	SYSMAC CS/CJ-series Communications Combinations Reference Manual CS1G/H-CPU□□E-V1, CS1G/H-CPU□□H, CS1W-SCB21-V1/I-V1, CS1W-SCU21-V1, CJ1G-CPU□□, CJ1G/H-CPU□□H, CJ1M-CPU□□, CJ1W-SCU41/21	W342
	SYSMAC CS/CJ-series Serial Communications Boards/Unit Operation Manual CS1W-SCB21-V1/I-V1, CS1W-SCU21-V1, CJ1W-SCU41/21	W336
	SYSMAC CS/CJ-series Ethernet Unit Operation Manual CS1W-ETN11, CJ1W-ETN11	W440
	SYSMAC CS/CJ-series Ethernet Unit (100Base-TX Type) CS1W-ETN21, CJ1W-ETN21 Operation Manual Construction of Networks	W423
	SYSMAC CS/CJ-series Ethernet Unit (100Base-TX Type) CS1W-ETN21, CJ1W-ETN21 Operation Manual Construction of Applications	W421
	DeviceNet Operation Manual	W267
	SYSMAC CS/CJ-series DeviceNet Unit Operation Manual CS1W-DRM21(-V1), CJ1W-DRM21	W380
	CompoBus S Operation Manual C200HW-SRM21-V1, CJ1W-SRM21, CQM1-SRM21-V1	W266
	SYSMAC CS/CJ-series Controller Link Units, Reparer Units Operation Manual CS1W-CLK21-V1 (wired), CJ1W-CLK21-V1 (wireless) CS1W-RPT01/02/03	W309
	Controller Link Support Software Operation Manual C200HW-ZW3212-V1	W369
	SYSMAC CJ-series Simple Communications Unit Operation Manual CJ1W-CIF21	W400
	SYSMAC CS/CJ-series Analog I/O Units Operation Manual CS1W-PTS□□, PTFW1/PDC□□, PTR□□, PPS01/PMV□□, CJ1W-PTS□□	W368
	SYSMAC CS/CJ-series Analog I/O Units Operation Manual CS1W-AD04(-V1)/081(-V1), CS1W-DA04/08V/08C, CS1W-MAD04, CJ1W-AD04-V1/081(-V1), CJ1W-DA021/041/08V/08C, CJ1W-MAD42	W345
	SYSMAC CJ-series Temperature Control Unit Operation Manual CJ1W-T001/0202/03/004/01/102/103/104	W396
	SYSMAC CJ-series High-speed Counter Unit Operation Manual CJ1W-CIT21	W401
	SYSMAC CJ-series Position Control Unit Operation Manual CJ1W-NC1132/134/131/133/233/433	W397
	CX-Programmer Operation Manual WS02-CXPIC-EV3	W414
	CX-Programmer (Ver. 4.0) Operation Manual WS02-CXPIC-EV4	W425
	CX-Protocol Operation Manual WS02-PSTC1-E	W344
	SYSMAC CS/CJ-series Programming Consols Operation Manual CQM1H-PR001-E, CQM1-PR001-E, C200H-PR027-E	W341



OMRON Corporation
FA Systems Division H.Q.
66 Matsumoto
Mishima-city, Shizuoka 411-8511
Japan
Tel: (81)55-977-8181
Fax: (81)55-977-9045

Regional Headquarters

OMRON EUROPE B.V.
Wegalaan 67-69,
NL-2132 JD Hoofddorp
The Netherlands
Tel: (31)2356-81-300
Fax: (31)2356-81-388

OMRON ELECTRONICS LLC
1 East Commerce Drive,
Schauamburg, IL 60173
U.S.A.
Tel: (1)847-843-7900
Fax: (1)847-843-8568
OMRON ASIA PACIFIC PTE. LTD.
83 Clemeance Avenue,
#11-01, UE Square,
Singapore 239520
Tel: (65)6835-2011
Fax: (65)6835-2111

Note: Specifications subject to change without notice.

Printed in Japan